

2013年1月1日～2024年12月31日の間に滝川市立病院
において末梢挿入型中心静脈カテーテルの挿入治療を受けられた方へ
— 「末梢挿入型中心静脈カテーテル関連血流感染におけるリスク因子の検証」研究へ
のご協力をお願い —

研究機関名 滝川市立病院

研究機関長 病院長 松橋浩伸

研究責任者 滝川市立病院 医療安全推進室 副主幹 工藤ゆかり

研究分担者 滝川市立病院 医療安全推進室 室長 松川雅則

1. 研究の概要

1) 研究の目的

中心静脈カテーテル関連の感染症発生抑制は医療関連感染管理上、非常に重要であり、この発生抑制のためには、カテーテル感染の要因を明らかにすることが必要とされています。この研究では、当院の末梢挿入型中心静脈カテーテルにおける感染要因を分析し、今後の感染率低減のための課題を明確化することを目的とします。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2013年～2024年の間に当院に入院し、末梢挿入型中心静脈カテーテルが挿入されていた方。

3) 予定症例数

およそ80人程度を想定しています。

4) 研究方法

対象期間の該当患者様について、研究者が診療情報をもとに、患者背景、血流感染発生の有無などのデータを選び、これらに関する分析を行います。

5) 使用する情報

この研究に使用するのは、カルテに記載されている情報の中から必要な項目を抽出し使用させていただきます。分析する際には氏名、生年月日などのあなたを特定できる情報は削除して使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

6) 情報の利用開始予定日

情報の利用を開始する予定日は2025年1月1日です。

(オプトアウト期間 倫理委員会承認日から2026年12月31日)

7) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、当院で保存させていただきます。電子情報の場合は、パスワード等で管理・制御されたコンピューター内に保存します。その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

8) 情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

滝川市立病院 医療安全推進室 副主幹 工藤ゆかり

9) 研究結果の公表

この研究は学会や論文で発表します。その際も氏名、生年月日などのあなたを特定できるデータは一切含まないようにします。

10) 研究に関する問い合わせ等

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究に使用しませんので、2026年12月31日までの間に下記連絡先までお申し出ください。お申し出をいただいた時点で、研究に用いないように手続きをして、研究に用いられることはありません。この場合も、その後の診療などの病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

ご連絡いただいた時点が上記お問い合わせ期間を過ぎていて、あなたを特定できる情報がすでに削除されて研究が実施されている場合や、個人が特定できない形ですでに研究結果が学術論文などに公表されている場合は、解析結果からあなたに関する情報を取り除くことが出来ないため、その点はご了承ください。

<問い合わせ・連絡先>

研究責任者 滝川市立病院 医療安全推進室 副主幹 工藤ゆかり

研究分担者 滝川市立病院 医療安全推進室 室長 松川雅則

TEL : 0125-22-4311 内線 4202 (平日 : 8 時 30 分 ~ 17 時)